

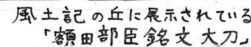
6年1組
牧野心美



古墳の形の種類

方墳		円墳	
前方後円墳		前方後方墳	

古墳の中には何がある？



次に、古墳の中に入っていた物を紹介します。まず、上の写真の人大刀を紹介します。この大刀は⁷かたべのおみ ^{わいぶん}たち^ろ額田部臣銘文大刀とい、岡田山一号墳で発見されました。

次にはにわについて紹介します。古墳からは、はにわ本体やかけらなごが見つかっています。はにわは、お墓に並べて祈りや想いを伝えるために300〜700年前に作られました。はにわには、様々な種類があり、馬や家、人物の形をした物などがあります。中でもめずらしいのが鹿の形をしたはにわです。そのはにわは、「見返りの鹿」と呼ばれています。見返りの鹿は、まだ日本で

と刻まれていて、「めかたべのおみ」と読みます。古墳に入っていた人は「臣」という称号が与えられた額田部のリーダーでした。額田部臣はリーダーの地位を認められ、大刀にも自らの名と地位を刻んだといわれています。額田部臣は、人の名前ではなく、古墳に入っている人の称号ということです。

今回の社会科見学を通して、私達が住んでい
 る地区は古墳が多く、歴
 史ある町だというこ
 とがわかりました。は
 んの趣味や歴史、種
 類などを知ることで、
 古墳やはにわについ
 てより興味を持つこと
 ができました。この歴
 史をほこりに思ひ、今
 後も勉強を続け、この
 町の歴史について思
 知りたいと思います

風土記の丘に
展示されているはにわ



鹿はにわ

る体しか見つかっておらず、
そのうちの1体は風土記
の丘にあります。